

教育体制その他活動



教育体制

私たちは当法人のメリットを生かして本人の適応や希望に合わせてムリなく成長できるプランと一緒に計画していきます。

自分の希望や悩みなどを相談しやすい体制づくり

年2回上司2人からの個人面談を行い、1年間の行動目標や行動計画を立てていきます。2人で面談を行うので、偏ることなく希望や要望などを聞いてもらいやすい体制をとっています。



個別担当制

入社1年目の職員には1年間指導者がつき知識、技術を教えてくれます。



教育共通研修年間プログラム

1年間を通じて各療法共通の勉強会を実施。各専門職種から知識・技術の底

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内容	医療接遇	カルテ等の記入の仕方1・2	医療安全マニュアル説明	褥瘡患者の対応、ポジショニング	点滴等・ルートトラブルの防ぎ方	保健制度について	標準予防策・吐物の処理	環境支援について	リハビリテーション栄養	フィジカルアセスメント	失語患者について	吸引の仕方
担当	リハビリ助手	リハカルテ委員会	リハ医療安全	褥瘡委員会	看護部	地域連携室	リハ感染対策	作業療法	作業療法	理学療法	言語療法	言語療法
内容		トランスファーについて	AEDの扱い緊急時の対応								訪問リハについて	
担当		作業療法	リハ医療安全								訪問リハ	

上げに幅広く講義をしてもらっています。

法人内短期留学制度

希望に合わせて老人保健施設、訪問、通所リハビリなど様々なリハビリの経験をすることも可能です。

手術見学・関連施設見学・訪問同行・通所見学

機能解剖の理解や急性期の流れを理解するための手術見学。自分の担当患者様の地域でのリハビリ状況の見学など、複合的な施設の強みを生かした見学、体験も可能です。

リハビリテーション科の様々な活動

市民公開講座

2014年度「心臓血管外科医が話す生活習慣病予防に基づいた健康法」

2015年度「骨粗しょう症とロコモティブシンドローム」

2016年度「高齢者のかかりやすい肺炎について」

2017年度「脳卒中の基礎知識～症状からリハビリまで～」

2018年度「ひざの痛みについて」

2019 年度「認知症ってどんな病気？」(台風接近により中止)

出前講座

ご依頼のあった地域の団体に運動の方法、
病気やケガの予防法などをお話ししていま
す。



メディカルサポートチーム活動

各学校やスポーツ団体などにケガ予防方法、ストレッチング方法など
を実技を交えてお話ししています。(要相談)



学会発表

各個人の研鑽および患者様により良いサービスを提供するために、各種学
会にて発表しています。